



At the heart of the image

写真部応援マガジン

Top Eye

boys & girls photo magazine

No.256

Spring 2010 4-5

第17回

Top Teacher
賞

「人気君」阿部 雄至（岩手県立宮古高等学校 教諭）



速報

2009 年度
「フォトフォトサロン年度賞」
表彰式開催！

ガンバレ写真部！
正則高等学校（東京都）
大所帯のにぎやかエネルギー！

視想講座 VOL.250
檜橋朝子

「ムダ」や「迷い」を楽しもう

簡単マスター！デジタル写真スクール 第6回
目指せ入賞！
コンテスト出品の「オキテ」集

情報ひろば

FRIEND'S EYE

新企画登場！

フォトフォト「OB/OG 訪問」

これまでの「フォトフォトサロン」で栄冠に
輝いた先輩たちがキミたちにメッセージ！

Nikon College
ニコンカレッジ

先生だけのフォトフォトサロン

大きくプリントすることで見えてくるもの／大西みつぐ

今年の先生方のご応募で気になりましたのは、プリントのサイズが小さいものが意外に多かったことです。お忙しいこともあり十分にプリントができなかったものと思えますし、どのくらいの大きさにしてよいか迷っていらっしゃる方もいるでしょう。これを「作品」としてよいものかという試行錯誤は必要ですが、ご応募はともかくとしてぜひ一度大きくプリントをしてみてくださいと思っています。デジタルプリントでいえばA3やA3ノビサイズにプリントをしてみてください。生徒諸君にはやはり一枚のコストもかかりますから、闇雲に「大きくしよう!」とは言えませんが、ご指導の先生方にはプリントサイズを大きくすることで、これまで見えていない箇所がはっきり見えてきたり、ご自分の興味のありようや感動の由縁もしっかり浮かび上がってくる点を実感していただきたいのです。デジタルカメラの液晶画面や、PCのモニター画面をのぞくだけで「写真」を終わらせてしまう生徒さんが出ないよう、みなさんのかけ声を大いに期待いたしております。

審査員
大西みつぐ

1952年東京・深川生まれ。「遠い夏」で第18回木村伊兵衛写真賞受賞。
ニコールクラブ顧問、日本写真家協会会員、東京総合写真専門学校講師、武蔵野美術大学非常勤講師。

TopTeacher賞

表紙に大きく載ってるよ!!

「人気君」
阿部雄至 (49歳)

岩手県立宮古高等学校
●D40 ●AF-S 28-70mm
●Aオート (f/5.6) ●ISO800

一見しますと「合成写真」かと思われる方もいらっしゃるかもしれませんが、仮装行列で中央の麦わら帽子の生徒さんの顔写真で作った、お面をつけている友人たちです。クラスメイトが一体となって盛り立てるぐらいですから、彼は格別の人気者なのでしょう。そうした生徒間の交流が自然なスナップショットとして楽しく描かれている点が評価できます。テレビヒーローもどきの3人やパンダも乱入し、この記念写真の構図が乱れつつあります。どさくさの楽しさ、シャッターも被写体まかせ、まさにお祭り気分。背景にたくさん並んだ賞状とは対照的に「これぞ青春の1ページ」という古い文句も浮かんできます。うまく撮ろうというよりも生徒さんとともに楽しんでいるところが素敵です。

受賞の
コトバを
どうぞ!

文化祭の出し物のPRのため、仮装行列へ出発する直前の1コマ。「釣りキチ三平」に扮したクラスメイトの顔写真を拡大コピーして、人気者の彼がさらに増殖しています。高校生にしか思いつかない演出と、彼を中心とした友情の輪の広がりを感じられ、思わず「人気君!」と声をかけてシャッターを押しました。当然ながら他のクラスメイトはカメラの方を向いてはくれませんでした。

入選

「エースの素顔」山本勇人 (46歳)

新潟県立六日町高等学校
●D70S ●AF-S 70-300mm ●Aオート (f/4) ●ISO800

これほど素朴で、また美しいポートレートにこの誌面で出会うのも久しぶりです。「面」をはずした直後ということがあり、ほんのり顔が紅潮しています。モデルさんご本人は当然恥ずかしいでしょうが、練習に励み、長時間緊張した後の安堵感とちょっとした照れが入り混じり、普段のあなたらしい美しい表情が写っているのではないのでしょうか。撮影された先生は望遠ズームだったこともあり、撮影距離を調節するのに戸惑ったと思います。多少平坦になりましたが、それがそのまま素朴さを引き出しました。ここでは特別なポーズは必要ありません。



佳作



「死装束」加藤秀明 (60歳)

北海道美幌高等学校
●D80 ●AF-S DX18-135mm
●Aオート (f/16) ●ISO200

遡上したメスのサケは、産卵した後も少しの間だけ卵を守ってから死ぬのだと聞きます。タイトルと写真の組み合わせはちょっと冷たく突き放しているように思えますが、生命の不思議とともに川や海の栄養循環ということも合わせて考えますと、むしろ堂々と写された作品だと思います。写真における自然風景とは、単に「美しい」という感嘆符をもたらすだけのものでなく、私たちの「環境」に関わる事象、現象として認識すべきもののなのかもしれません。



「幻」後藤浩司 (49歳)

三重県立神戸高等学校
●フィルム一眼レフカメラ ●35mm ●1/250秒・1/500秒
●f/5.6・f/8 ●ISO400 ●ネオパン400プレスト ●多重露出

私たちの日常は、どこかで重たい足かせのようなものを感じてしまう瞬間が必ずあります。足もとすら見えず、前へ進んでいるのか後退しているのかも分からないよう不思議な気分。そうしたイメージを具現化したような心象風景ともいえる作品です。ただし、それが偶然に(コマの重なりによって)出来あがってしまったところが面白いと思います。計算して作り上げてしまうと案外、わざとらしく見え、飽き飽きしてしまうものです。

「富士山に勝った」青木 聡 (45歳)

静岡県・静清高等学校
●D200 ●AF-S DX18-200mm
●Aオート (f/8.0) ●ISO200

富士山と鯉のぼりという組み合わせは定番ではありますが、あらためて拝見しますと案外気持ちのいい写真です。ただし、これがコントラストが高く、また原色が鮮やかに浮いてしまっていますときれいに見えないから不思議です。大空を泳ぐ鯉のぼりのゆったりとしたイメージは柔らかなトーンを得られたからでしょう。左下の富士山にかかる雲も味わいを深めています。ただその上にはみ出してしまった葉っぱ? がゴミのようで気になるところです。



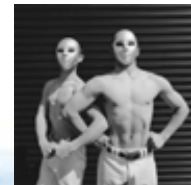
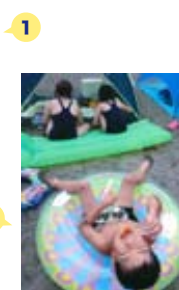
もう一息で入賞

次回作に期待します!

アドバイス

●「馴染みの店」山本敏雄
北海道札幌月寒高等学校

昔はこんな「ラーメン店」がたくさんありましたね。そしておいしかった。最近の「これでもか、これでもか」という過剰な店とは違う、素朴な味。そうした雰囲気や良さを伝えていきます。広角域で撮られたのですから、カメラ角度を下にあまり落とさず、またプリント時には左右をノトリミングでもう少し出して欲しかったです。ここは丁寧じっくり、三脚を使うぐらいでもいいです。ぜひ再挑戦を!



- 1「最後の孝行」鹿野純一 東京都・海城高等学校 5「眼力」早川壽雄 大阪市立都島工業高等学校
2「星ごはん」三木理司 徳島県立阿南支援学校 6「ようこそ甲陵高校へ」中嶋健司 山梨県北杜市立甲陵高等学校
3「我子の誕生」藤本 誠 北海道札幌平岡高等学校 7「ワレワレハ…」谷本幸信 福岡県立門司大翔館高等学校
4「だんじり走る」遠藤 忠 東大阪市立柏田中学校 8「外は雪」加藤 隆 東京都・早稲田大学高等学院

若い才能に、ジャンジャン出会いたい!!

フォトフォトサロンは、キミの力作を待つ!

トップアイの人気コーナー「フォトフォトサロン」は、中学生と高校生のためのフォトコンテスト。開催は年4回。学校の写真部で撮りまくっているキミも、写真始めたばかりのキミも、全国の仲間と一緒に、腕を競ってみよう! 入賞作はプロの写真家のアドバイスがもらえるし、上位入賞者にはステキなプレゼントも! たくさんのご応募、待ってます!

2010年度
フォトフォトサロンの
応募締切は

5/10 9/10 11/10 1/10

今すぐ、カレンダーに
印をつけよう!

入賞者に豪華プレゼント!!

入賞者には賞状と、ステキな副賞をプレゼント。「TopEye賞」は、憧れのニコンデジタル一眼カメラだよ!

TopEye賞

賞状&
ニコンデジタル一眼レフカメラ



準TopEye賞

賞状&
ニコンデジタルコンパクトカメラ



入選

賞状&ニコンオリジナルカメラバッグ

佳作

賞状&ニコンオリジナルポーチ

宛先はココ

〒108-0023 東京都港区芝浦3-4-1 グランパークタワー34F
株式会社ニコンイメージングジャパン ニコンカレッジ
「TopEyeフォトフォトサロン」係

■キミの作品が「TopEye」表紙を飾る!

毎号のTopEye賞受賞作品は、表紙にドドンと掲載。キミの作品を、全国の高校にアピールだ!

■WEBにも載っちゃうぞ!

入賞作品は、ニコンイメージングのホームページにも掲載。親戚や友達、そして世界の人々にも見てもらえるよ!

ニコンイメージング「TopEye」ページ
<http://www.nikon-image.com/activity/topeye/>

■入賞作品展も開催! (4ページ下をご覧ください)

毎年春には、年度ごとの「入賞作品展」を開催。プロラボで再プリントするから作品の魅力倍増。終了後は、各入賞者に展示作品をプレゼントするよ!!

メール便の場合は
日数がかかる場合があるので
締切前に出そう!

次回 「フォトフォトサロン 155th」
応募締切は **5月10日** (当日消印有効)

応募用紙は上記「TopEye」サイトからもダウンロードできるよ!

応募にあたってご注意ください

★サイズをしっかりと確認!

規定のプリントサイズは**キャビネ・2L判以上、四ツ切・A4サイズ**まで。組写真も、各1点のサイズは規定通りに!

★応募は未発表作品のみ!

ただし、校内発表のみの作品はご応募いただけます。

★二重応募はやめよう!

他のコンテストに出した作品は、審査対象からはずさせていただきます。

★肖像権、著作権に注意!

人物や、誰かの作品を撮影した場合は、その方の了解を得たうえでご応募ください。

★最新の応募用紙を使用!

応募用紙は「TopEye」最新号に同封のものか、上記WEBサイトからダウンロードしたものをご使用ください。

★応募用紙の記入もれに注意!

応募用紙のすべての欄にご記入ください。(今号P8の「デジタル写真スクール」も参考に!)

キミの部に、「ニコンデジタル一眼レフカメラ」と「高性能プリンター」を!

2010年度「TopEyeフォトフォトサロン年度賞」試合開始!

個人技の写真が「チームプレイ」になる、それが学校対抗の「年度賞」だ。サロンでの活躍度やガンバリ度を学校単位でポイント換算し、1年間の上位3校を決定するよ。入賞校に贈呈する副賞に、今年から「プリンター」が加わり、挑戦しがいがますますアップ。2010年度第1回締切は5月10日。新入部員も先輩も心をつなげて、スタートダッシュだ!

2010年度の「年度賞」 ポイント対象

6 / 15 発行号 (第155回)
10 / 15 発行号 (第156回)
12 / 15 発行号 (第157回)
2 / 15 発行号 (第158回)

各回の入賞作などに、 それぞれ配点。

●TopEye賞 — 100pt
●準TopEye賞 — 70pt
●入選 — 50pt
●佳作 — 30pt
●もう一息DE入賞 10pt
●皆勤校ポイント — 20pt

4 回分のポイントを学校ごとに集計して、 「年度賞」決定!

●最優秀賞 (合計ポイント最上位の学校)
賞状、楯、ニコンデジタル一眼レフカメラ、EPSON製プリンター
●優秀賞 (合計ポイント第2位の学校)
賞状、楯、ニコンデジタル一眼レフカメラ、EPSON製プリンター
●敢闘賞 (合計ポイント第3位の学校)
賞状、楯、ニコンデジタルコンパクトカメラ、EPSON製プリンター
さらに! 上位3校は、東京で行う表彰式に代表者をご招待!

昨年度の入賞作品展と「年度賞」表彰式の様子はこちら!

おめでとう!! 2009年度

「TopEyeフォトフォトサロン年度賞」表彰式開催

4月3日 @ニコンプラザ新宿

応募校数のべ300校近く、応募作品総数は2,500点を超えた、2009年度「フォトフォトサロン」。その頂点に立った3校が新宿のニコンプラザに集い、表彰式が行われました。今回は顧問の先生、部長さんの他にもたくさんの部員さんに来ていただいて、にぎやかさ倍増! 表彰式のほか、「デジタル写真スクール」の斉藤勝則先生によるミニセミナーや懇親会も行われ、嬉しく、楽しく、ためになる一日でした!



斉藤勝則先生のミニセミナー

「後輩に写真を教えられる、カッコイイ先輩になろう!」
斉藤先生自らつくった教材で、熱っぽく授業開始。構図やピント、露出など、他ではなかなか聞けない撮影時の設定のコツを学びました。



年度賞表彰式

いよいよ表彰式。審査員の大西みつぐ先生は、温かな語り口で「この中からぜひ未来の写真家が出てほしい!」と激励。各賞の授与に続いては3校の代表者と顧問の先生のスピーチ。皆さん、嬉しさいっぱいの中にも新たな決意をのぞかせていました。今年度も期待してますよ!



受賞校の皆さんを囲む懇親会

会場を移して乾杯の後は、大西先生や斉藤先生、高文連の方々も交えて写真談義。「来年の再会」を誓い合う声も聞こえましたよ。その意気だ、ガンバレ!



表彰式に出席された入賞者の皆さん、
作品と並んで一言どうぞ!

ちょっとハズカシイ

第151回TopEye賞
田代つかさん

何だか不思議

第152回準TopEye賞他
大快優子さん

うれしい!ととても

第153回TopEye賞
渡辺真友さん

やたっ♡

第153回準TopEye賞
岡田麻里衣さん

特別な気分です

第154回入選
山田遼平さん

盛況
御礼

2009年度入賞作品展
3/30~4/5 @ニコンサロンbis新宿

昨年度のTopEye各号を彩った力作44点が、プロラボによる再プリントで鮮やかに復活! 写真ファンやプロの写真家が集まる都心の一角に、しっかり存在感を残した1週間でした!



今後の開催予定 ※日程・時間は予定です。変更となる場合がございます。

大阪

ニコンサロンbis大阪 (大阪市北区)
4/29~5/5 11:00~19:00 (最終日は15:00まで)

宮崎

全国高総文祭みやざき2010 (宮崎市: 宮崎市民プラザ)
8/1~8/3 9:00~19:00 (最終日は午前中まで)

見に
来てね!

ガンバレ写真部!!

今回は、東京タワーのふもとで創立120周年を迎える伝統校。写真家・ハービー山口さんをはじめ、画家や歌手、俳優などを輩出する、芸術分野でも名門校なのです。取材をお願いしたところ、「ちょうど毎年恒例の“鍋パーティ”をやるので一緒に」とお誘いが！いや、そんなあ、いいんですか？じゃあ遠慮なく、いただきますーす！！（おいおい取材は？）

大所帯のにぎやかエネルギー！ 正則高等学校（東京都）



最上段（卒業生）左から：香川さん、菊池さん、三村さん、有澤くん、宮村さん、志賀くん、恵良くん。
二段目（3年）左から：柳田さん、土谷さん、花田さん、金高さん、高橋くん、菊池くん。
三段目（2年）左から：吉畑くん、猪野くん、竹村くん、江澤くん、片岡くん、村椿くん、橋爪くん。
最前列（2年）左から：大村さん、遠藤さん、荷出さん、横山さん、矢野さん、浦島さん、顧問の寺山先生。

部員：22名（3年7名、2年15名、1年…勧誘中！）
活動：月、火、水、金にミーティングや校内の撮影、仕上げ作業など。他に撮影合宿や撮影会、撮影実習など。文化祭やコンテスト出品も積極的！
機材：デジタル一眼レフカメラ8台、フィルム一眼レフカメラ15台以上、プリンター2台、PC2台、暗室、引き伸ばし機6台など。
収入：部費1人毎月500円。他に生徒会予算が年10～30万円（毎年変動）
支出：主な支出は、フィルム、印画紙、薬品、プリント用紙、インク、台紙、写真展費用など。そのほか文化祭用の額も。赤字は先生にお助け願ってマス（泣）。
部費節約のポイント：カメラはすべて中古か寄贈。他にパネルの手作りや再利用も。



優しくダンディ、教え方もいい。理想のお父さんのような寺山先生。



じっくり考える竹村部長（左端）、大声で皆をピシッとまとめる金高副部長（右端）の名コンビ。さらに2年生副部長の竹村くん、遠藤さん。



看板代わり？の超ミニTシャツ。ちょっとモダンな腕章がイカスね。

新入生ガイダンスに出没する「正義の味方・カメラマン！」



…ん？

素材の買い出しもみんなでバッチリ。



「いいか、味噌を入れる時はだん…」鍋講座も懇切ていねいに。



食欲あつての創作欲だっ！

んまそー！



OBとの交流もとても活発。大学で写真を続けている方にコーチをお願いしたりもするそうです。

にぎやかムードが育てる交流力！

お招きいただいたのは、1年間を締めくくる鍋パーティ。卒業生やOBたちも顔を出し、大家族みたいにワイワイガヤガヤ。「学年、性別を越えた仲良し集団」と顧問の寺山先生がおっしゃるように、準備の合間にもよく喋り、よく笑い、思わず歌なんかも飛び出します。「楽しい人が多いから、自動的に盛り上がる！」「写真をやると、人と接するから人好きになるんです」なるほどね。楽しい空間に楽しい人が集まる好循環。写真って「人とつながる」力がつくんだなあ、と改めて実感。お鍋と一緒に、楽しい時間もごちそうさま！

写真も学業も、アキラメないぞ！

部の歴史もとても長く、最古参のOBがなんと70代だとか！だから実績も並じゃない。去年だけ見ても…うわあ、ほぼ毎月何かに出品、入賞してますね。それだけに勉強との両立もかなり大変そう！「授業も部活も一日フルテンションでガンバリ通すから、帰ったらグッタリ」だそうです。それでも高成績をキープしてる部員さんが多いというから、いやはや脱帽！



学校隣の芝公園をはじめ、付近には増上寺や愛宕神社など、撮影スポットがたくさん。



感動する心を受け継ぐ、それが写真部の醍醐味！

さて、お鍋の後はニコンのD90で撮影会。「色がきれいに出来る！」「シャッターが早い！」こんな風にデジタルもどんどん追求する一方、フィルムの良さもずっと大切にする、というのが正則流。だってその美しさは、今どきの高校生にも感動もの！なのです。フィルムの魅力にハマった先輩たちが、その後輩、そのまた後輩へと魅力を伝えていく。そうやって、部の個性が育っていくんですね。今後の活躍も楽しみにしていますよ！



個人活動だけでなく、共同制作にも意欲的。文化祭では、すだれを使って展示空間を広く校内の人々のポートレートでオブジェを作り、文化祭に展示しました。



文化祭では、すだれを使って展示空間を広く校内の人々のポートレートでオブジェを作り、文化祭に展示しました。

「若い才能の育成のために」

東京都高等学校写真連盟事務局長 高橋吉男

東京都高等学校写真連盟は、7月の地区大会、12月の中央大会の年2回の写真展を行っています。2回の写真展の中から年間の最優秀賞（東京都教育委員会賞）1点、優秀賞（東京都高文連会長賞）2点を表彰。また、全国高等学校総合文化祭への出品作品10点、関東地区高等学校写真展へ20点を推薦します。

その他の活動として、専門学校東京ビジュアルアーツにて、ロケ撮影とフィルム現像およびモノ

クロ印画紙への焼付けの技術を伝達する技術講習会を行っています。平成21年度第16回関東地区写真展は、東京都庁・都議会議事堂1階 都政ギャラリーでおこなわれました。



「ガンバレ写真部」に登場しませんか？

このコーナーに登場したい！という写真部（または写真部に準ずる部）は、

- 部のPRポイント
- 学校・クラブ名
- 学校住所・電話番号
- 代表者氏名

を明記して、編集部（連絡先はP.10記載）までご連絡ください。



簡単マスター！デジタル写真スクール

第6回 目指せ入賞！

その1 印刷の「オキテ」

「インクジェット式」プリンターを使うべし

プリンターには、「インクジェット式」と「レーザー式」がある。主に文書印刷用のレーザー式は、写真には不向き。家や部室にインクジェットプリンターがなければ、写真店にプリントを頼むのも手だね。



※プリンターによる印刷については、2009年2-3月号、6-9月号も見てね。
※お店でプリントする場合、JPEGデータにすること。

先生から一言

撮影した作品の良さを最大限に出すためには、写真専用のプリンターと用紙を使う必要がある。きちんと選ぶかどうかで、作品の出来が全然変わってくるんだ。

紙は「写真専用」を選ぶべし

「ファイン用紙」などに印刷して応募する人が、たまにいる。これは文書印刷用で、光沢が出ないし、写真の微妙な色合いもちゃんと表現できないんだ。「写真用」と表示してある紙を選んでね。

ファイン用紙

色が少し浅くなり、メリハリもイマイチ。

写真用紙

色がクッキリ鮮やか！黒い部分も締まった発色。



写真に「余白(フチ)」を設けるべし

写真は、角やヘリがいろんな所に接して傷んでくるもの。その傷みから画像を守るのが余白なんだ。それに、写真店で「フチなし」にすると、機械で自動的にトリミングされて、大事な部分が切られてしまうこともある。写真は、隅々まで全部キミの作品。家でもお店でも、きちんと「フチあり」を指定しよう。

スゴ機能探検隊 「余白」に色がつけられる！？

普通、写真の余白って白いものだけど、プリント用ソフトによっては黒い余白、色のついた余白を設定できる場合もある。作品の演出に使えるかも！？機会があったら試してみてね！

写真を「素手」で触るべからず

指紋や手アカがついた写真は、それだけでマイナスポイント。写真店で「写真整理用の手袋」を購入し、写真や写真用紙は必ずを手袋をして扱うよう、普段から習慣づけておこうね。



その2 応募票の「オキテ」

「読みやすく」書くべし

上手な字で書く必要はないけど、内容が読み取れない字は困る。あわてず丁寧に、大きめの字で書こう。

「記入もれ」がなければ確かめるべし

記入項目が1つでも欠けると、正しい審査や表彰ができなくなってしまうので注意。書き終わったら、漏れがないか見直そう！

組写真は「並び順」を明記すべし

複数の写真を1つの作品とする「組写真」の場合、並べる順番や位置によって作品の意味合いが変わることがある。各写真の裏側に「右・中・左」「上・中・下」など、並べてほしい位置を記入しておこう。

先生から一言

応募票は、審査員に自分の作品を紹介する大事な書類。ここでの失敗も落選につながりかねないから、慎重にね！

「貼る」際にも、気を抜くべからず

「しっかり貼る」

応募票がはがれると審査ができないのでしっかり貼ろう。

「きれいに貼る」

応募票からのりがはみ出て、封筒や他の写真とくっ付いている例も、よくある失敗なので注意！

「書いてから、貼る」

写真に応募票を貼った後で記入すると、大切な作品にペンの跡が…。それに書き損じたらやり直しがきかない。用心用心。



コンテスト出品の「オキテ」集

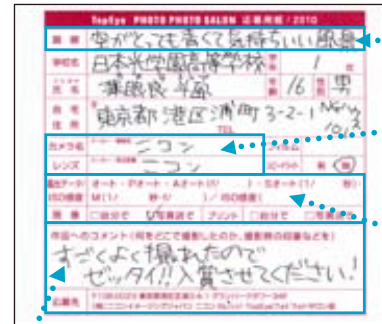
前号でバッチリ作品選びをしたニコちゃん & トップくん。ちょうど締切が迫ってきた「PhotoPhotoSalon」に応募しようと意気込んでるよ。でもちょっと待って。試合にルールがあるように、写真コンテストにもいくつか決まり事があるのだ。きちんと守らないと、いい作品だって落選になっちゃう。はやる心をグッと抑えて、もうひと勉強だ！

応募票を制する者、コンテストを制す

応募票書き比べ対決！！



「イマイチ」記入例 by トップくん



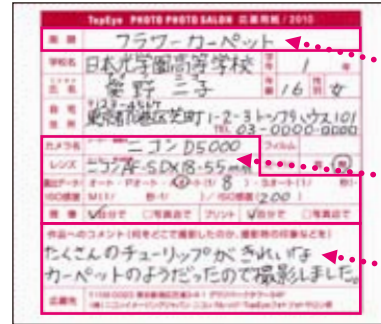
タイトルが「まんまの説明」になっている。撮影時の気持ちや感動が伝わるように、表現を考えよう。

カメラやレンズは、メーカー名だけじゃダメ。機種、品名などを分かる範囲で詳しく。

撮影データ抜けも落選の一因。デジタルカメラでは、データは画像と一緒に記録されているので、調べて記入しよう。



「満点！」記入例 by ニコちゃん



写真の内容を、自分の印象でアレンジしたタイトル。好印象だね。

データも記入漏れなし。OKだ。

撮影した時の気持ちがよくわかるね。うんうん。

撮影データ かんたん確認法

方法1 撮影したカメラで確認！

多くのデジタルカメラでは、写真の再生時に、データも一緒に表示できる。説明書を読んで調べてね。

方法2 画像閲覧ソフトで確認！

ニコンのデジタルカメラで撮った写真を「ViewNX」(前号参照)で見ると、「メタデータ」の欄に必要なデータがズラリと表示され、便利便利。



注意！

画像処理ソフトによっては、ソフトのオリジナル形式で保存すると撮影データが消えてしまうことがある。画像処理する場合は、前もってデータをメモしておこう。

その3 発送の「オキテ」

先生から一言

よし、やっと作品が完成！と、ここで気を抜かないように。最後の詰めは発送準備だ。大切な写真を郵便屋さんへ託すんだから、万全の状態、きちんと審査会場に届けなきゃ。

作品の「保護」を怠るべからず

郵送中に写真が傷まないよう、できるかぎり守ってあげるのも、作者の役目だよ。

- 厚手のボール紙を大きめに切って、作品をはさむ。
- 写真が飛び出さないよう、はさんだボール紙同士をテープで留めるともっと万全。



複数の写真を送る時は

間に薄い紙(コピー紙でも可)を挟んでプリント面を保護しよう。

雨の時期などは

作品をビニール袋に入れて湿気や水分を防ごう。紙の封筒は水に弱いからね。

郵便屋さんへの「アピール」も忘れるべからず

封筒には「写真在中、折り曲げ禁止」と赤文字で記入。注意して運んでもらうためだ。

「ゆとり」を持って送るべし

締切日ギリギリに送ると、間に合わないこともある。特に「メール便」は時間がかかる場合もあるので、到着日を確認してから送るとベスト。

「二重応募」は厳禁なり

同じ時期に、コンテストが重なるのもよくあること。でも、複数のコンテストに同じ作品を出したことがわかったら「失格」になってしまう。これも社会のルール。気をつけようね。



ちょっとCM！

ニコちゃん、トップくんも応募する「PhotoPhotoSalon」2010年度の「年度賞」レース開始！キミもジャンジャン応募してね！(P.3の注意をよくお読みください)

2人とも何とか応募を済ませて、授業もひと段落。というわけで次回は、今までのおさらいも兼ねて…

デジタル写真のお悩み解決Q&A！

よくある疑問に答えたり、大事なポイントを少し詳しくやりたいと思う。みんなの質問も待っているよ！

講師／斉藤勝利





シリーズ「half awake and half asleep in the water」より

撮影に際して決まったテーマは持たず、その時気になったものを撮っているの、被写体を探すというより「呼ばれている感じ」を大切にしています。たとえば、撮影旅行の行き先を北か南か迷っている時、たまたま人に夕張の話を聞いたから北にする、という具合です。

ハプニングも多いですよ。掲載の“シリーズ写真”の撮影で、旅先の海に腰の近くまで入っていたら、「入水自殺？」と騒ぎになっちゃったり。その時はちゃんと釣り用の防水ウェアを着ていたんですが、冬場で他に人がいなかったからかな。

長年の経験から学んだのは、たくさん撮らないと見えないものがあるということ。私の場合、「これは」という被写体に出合えたら、フィルム10本は撮ります。「一応撮っておく」時も3、4本。

そうして大量に撮ったものを、何段階もかけて絞り込みます。大変だし、ムダに

なる写真も多い。一旦選んだものを「違う」と選び直すことも多いけれど、そんな「迷い」も含めて楽しむ自分がある。これが作品づくりの醍醐味とさえ思っているし、その結果1枚でも自分のイメージを超えるものが見つければ最高です。

良いものを残すためには、ムダを恐れずにはダメ。そう考えると、デジタルカメラを気軽に持ち歩いて撮りたい時にいくらでも撮れる今って、写真の才能を育てるのにはいい時代かも知れませんね。

そんな今の学生さんには、あえて「うまい写真を目指さない」ことを勧めます。うまく撮ろうとすると、どうしても型にはまり、人と同じような、うまいだけの写真になってしまいます。その点、「フォトフォトサロン」では、若い子たちが素直な気持ちで、自分のやりたいことに熱中している。それが人をうならせるパワーにつながるんだと思います。

Profile

(ナラハシ・アサコ) 東京都生まれ。早稲田大学第二文学部美術専攻卒業。'89年の初個展「春は曙」以降、国内のみならず10を超える国で個展やグループ展を行う。'98年、写真集「NU・E」で「日本写真協会新人賞」、'04年「フニクリフニクラ」で「写真の会賞」、'08年「half awake and half asleep in the water」で「東川賞国内作家賞」を受賞。最近は空蓮房（寺に併設された空間）、東京アートミュージアム（コンクリート打ちっ放し）といった異質な空間でも個展を開いている。



檜橋朝子

情報ひろば

FRIEND'S EYE

読者の皆さんと編集部が一緒につくる、フレンズアイ。カメラ関係のお役立ち情報に、読者の主張、写真についての疑問質問、ネタ投稿など、なんでもアリ。今号から新企画も登場です！

新コーナー！

PhotoPhoto OB/OG訪問！

「PhotoPhotoSalon」で栄冠を手にした先輩たちの、ホットな「今」をご紹介します。数年後のキミがここにいる！？

写真学科ってどんな様子ですか？

1、2年の時は一般の学科が主で、写真はひたすら基礎演習。たとえば光源による色の違いを確認したり、新聞を壁に貼って縦横の線が歪まないように撮る練習など、総復習のつもりで取り組みました。3年からはいよいよ、写真家の先生のもとで専門技術を学ぶ「写真づけ」の毎日。大学でしかできないことをやりたいので、明治時代に主流だった湿版写真を選択しようかと考えています。

最近の作品は？

コンテスト出品は最近ちょっと休みがちですが、休日には愛用のD300を持って、家やキャンパスの近くに写真を撮りに行きますよ。高校時代は主に人を撮っていたけれど、最近は動物が多いかな。近くの競馬場や動物園などによく出かけますね。

将来の目標は？

卒業後は、撮影スタジオへの就職を考えています。そのためには写真の腕だけでなく、いろんな人に会ったり見聞を広げたりして、モノを見る力をもっと鍛え、コミュニケーション力も磨かなければ、と思っています。

後輩たちにアドバイスを！

人を撮る時は、その人と仲良くなればグッといい写真が撮れる。動物なら、じっくり観察することで動きの予測ができるようになる。いきなりいい写真を目指すよりも、まず被写体にじっくり近づいていくことが大切だと思います。みんな頑張って腕を磨いてくださいな。



SENPAI-file.1

日本大学芸術学部写真学科 3年 手塚峻征さん

(第140回TopEye賞：栃木県立栃木工業高等学校OB)

始まりは、中学生の時に撮ったペットのシマリス。TopEye賞や全国高総文祭の最優秀賞受賞で「プロ」を意識し、今は「日藝」の写真学科で修業中！今回は、栃木に帰省して母校の写真部を指導しているところへ、おじゃましました！



母校で取り組む「故郷とちぎ」シリーズの撮影を、優しくキビシク指導！



高校からの相棒で PhotoPhotoOBの木野内哲也さんとは、今も同じ学科で切磋琢磨中。

校外展レポート

春一番！南風堂写真館 2010

by 埼玉栄中学高等学校写真部

2004・2005年「PhotoPhotoSalon」年間グランプリ受賞校である栄中学高等学校写真部の皆さんが、「部の10年来の念願」という校外展を開催！会場はショッピングモール隣接という地の利もあって、3日間で700名来場という大盛況！初めてで戸惑うこともあったけど、高校生活の集大成を！と情熱的に取り組んだ3年生、そして先輩の思いを受け止めた後輩たちが一つとなった感動の3日間。通りがかりのお客さんもたくさんのぞいてくれて、「見せる楽しさ」を実感できました！



作品、設営、受付。卒業生最後の大事な仕事！



モデルをお願いしたご家族も来てくれました！



文化祭や県大会出品の力作を中心に84点を展示。

栄中学高等学校写真部ホームページ
<http://www.ne.jp/asahi/moon/daru/>

OBも加わってワイワイ、パチリ。／

2/10～12
@さいたま市
プラザノース

客層、けっこう幅広いぞ！

スナップ一言カードで
ゲストと交流！

皆さんも負けずに投稿してね！

写真展レポート
私の撮影旅行記
新入生勧誘ポスター自慢
写真部グッズ自慢
写真川柳
写真四コマ
本誌のご感想、ご要望



投稿の際には忘れずに書いてね！

①学校名・クラブ名 ②あなたの住所
③氏名 ④電話番号
⑤使用可能なメールアドレス

宛先
〒104-0045
東京都中央区築地 1-5-11 築地 KB ビル 4F
(株) アドバタイズ TopEye 編集部宛
FAX (03) 5148-0566
E-MAIL topeye@nikonoa.net

掲載者には、
記念品を
プレゼント！

先輩も、後輩も、若手の先生も、みんなでトライだ!!

第58回ニッコールフォトコンテスト 『U-31 (Under31)部門』

いよいよ応募受付開始!

「ニッコールクラブ」が主催する日本有数のフォトコンテストが、若者向けに「U-31部門」を新設! 中学生、高校生のキミたちはもちろん、30歳以下の顧問の先生も応募資格あり。みんなでバンバン応募しよう!



フォトフォトサロンの
大西先生も審査員!

応募資格
30歳以下の方
(2010年3月末現在)

大賞賞金
30万円

大賞賞品
ニコンD90
レンズキット

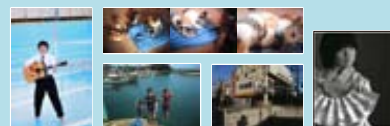
応募締切
7月9日(金)
必着

今号同封のチラシに
応募票がついてるよ!



出るか、学生2冠王!?

フォトフォトサロン2009年度(第151回~154回)
TopEye賞作品をU-31部門にノミネート!



応募規定を
必ず確認

↓ WEBでダウンロード

ニッコールフォトコンテスト

検索

www.nikon-image.com/activity/
nikkor/event/photo/nikkor.htm

↓ 応募規定の郵送ご希望の方は、お電話で。

ニッコールクラブ事務局 ニッコールフォトコンテスト係
TEL:03-3769-7951
(受付時間9:00~17:45 土・日・祝日・年末年始・夏季休業を除く毎日)

ご注意 ニッコールフォトコンテストとTopEyeフォトフォトサロンに同一の作品でご応募いただくことはできません(ノミネートを除く)。ご注意ください。

※先号のお知らせにおいて、副賞の内容に誤りがありました。深くおわびいたします。

Nikon Salon Information

<http://www.nikon-image.com/activity/salon/>

銀座ニコンサロン (03)5537-1469
10:00~19:00(最終日は16:00)

- 安島太佳由
「時代の脈り〜太平洋戦争激戦の島々」 4/14~4/27
- 第29回土門拳賞受賞作品展 4/28~5/11
- 沈昭良「STAGE」 5/12~5/25
- 東京写真月間 2010
アジアの写真家たち 2010 タイ
「Thai Photography NOW Part I」 5/26~6/8
- 石川圭花「乾いた魚」 6/9~6/22

新宿ニコンサロン (03)3344-0565
10:00~19:00(最終日は16:00)

- 井上尚久「日常の行方」 4/13~4/26
- Juna21 Ryan Libre
「Portraits of Independence :
Inside the Kachin Independence Army」 4/27~5/3
- 児玉洋之「にほん堂異記」 5/4~5/17
- 第16回酒田土門拳文化賞受賞作品展 5/18~5/31
- Juna21 山下隆博
「Suicide Spiral-tears and birds twittering-」 6/1~6/7
- Langullier Bernard「LIGHTS OF JAPAN」 6/8~6/21

ニコンサロンbis新宿 (03)3344-0565
10:00~19:00(最終日は16:00)

- デジスコ倶楽部「第7回デジスコ写真展」 4/13~4/19
- 東日本読売写真クラブ
「2010 東日本読売写真クラブ連合展」 4/20~4/26
- Juna21 鈴木慎之介「代謝」 4/27~5/3
- 鈴木浩之「渚のオブジェ」 5/4~5/10
- ニッコールクラブ川崎支部創立10周年記念写真展
「それぞれの四季」 5/11~5/17
- 柏原 力「水面に」 5/18~5/24
- ルーベの会「万華鏡ファンタジー」 5/25~5/31
- Juna21 後藤悠樹
「その歴史のつづき 樺太からサハリンへ 2009」 6/1~6/7
- 藤井宏昭「とおりやんせⅡ」 6/8~6/14
- 深尾憲英「ゆめえぞら」 6/15~6/21

大阪ニコンサロン (06)6348-9698
11:00~19:00(最終日は15:00)

- Juna21 10周年記念展
「クロッシング・カオス 1999-2009」 4/15~4/21
- 須田一政「常景」 4/22~4/28

- Juna21 神田開主「真昼の夜空」 4/29~5/5
- Juna21 角田奈々「母 57歳」
君島佳弘
「カリユガの陽射し
~ Small villages of The North India ~」 5/6~5/12
- 柴田れいこ
「Sakura さくら 日本人と結婚した外国人女性たち」 5/13~5/19
- オサム・ジェームス・中川
「BANTA: 沁みついた記憶」 5/20~5/26
- 大阪写真月間 2010「写真家 150人の一坪展」 5/27~6/2
- 第29回土門拳賞受賞作品展 6/3~6/16

ニコンサロンbis大阪 (06)6348-9698
11:00~19:00(最終日は15:00)

- 吉田 淳「42枚の年賀状」 4/15~4/21
- 渡辺和子「残像」 4/22~4/28
- 2009年度TopEyeフォトフォトサロン入賞作品展 4/29~5/5
- シュービーゲル写真家協会「シュービーゲル写真展」 5/6~5/19
- 満原 聡「紀州鉄道異聞」 5/20~5/26
- デジスコ倶楽部「第7回デジスコ写真展」 5/27~6/2
- 柏原 力「水面に」 6/3~6/9
- 大阪写真月間 2010
「大阪写真月間 ハイスchoolフォトアワード」 6/10~6/16

スケジュールは変更になる場合があります。詳しくは各サロンにお問い合わせください。

見てね!/
ネットでもTopEye

TopEye誌面のダウンロードや、フォトフォトサロン受賞作品の鑑賞ができます。

URL: www.nikon-image.com から「写真文化活動」>「写真部応援マガジン TopEye」へどうぞ!

『Top Eye』へのお問い合わせはこちらまで。

ニコントップアイ編集部 (株式会社 ニコンイメージングジャパン)

E-mail: topeye@nikonnoa.net

TEL: 03-3769-7960